

「延命」は希望しません

特にご高齢の方の診療の現場で、
「『延命』は希望しません」、という言葉を、
ご本人やご家族から伺う機会が増えたように思います。
しかし、医療というのは、本来、死を遠ざけることだったはずで、
延命を希望しない、という方に、医療従事者として、
どう対応すればよいのか、悩むこともしばしばです。
そもそも、「延命」とは何でしょう？・・・
病院、在宅、施設、それぞれの立場から、
「延命」について考えてみます。

【日程】 2023年 10月 8日 (日)

開催時間／14:00～16:30 (開場13:30)

【会場】 総合福祉センターしんた21 2階 多目的ホール
(登別市片倉町6丁目9番地)

入場
無料

プログラム

14:00～14:10 ごあいさつ・基調講演 「延命を拒否した方の一例」 皆川夏樹

14:10～14:20 「グループホームでの『延命』」 グループホーム白鳥台看護師：岡瑞恵氏

14:20～15:00 「病院で『延命しない』ことはできるのか？」 鈴木賢二氏

15:00～15:40 「在宅医療で『延命』はできるのか？」 嵯峨崎泰子氏

15:45～16:30 シンポジウム／質疑応答 「延命するのকাশないのか」



皆川 夏樹 2013年登別にてみな
がわ往診クリニック開院。2021年伊達市
移転。在宅訪問診療に携わって25年。
今回の三人は、松江第一中学校・松江北
高校の同窓生です。



嵯峨崎 泰子 島根県立松江北高校卒業。公立看護専門学校と日本女子大学卒業。病院勤務・
医療専門商社勤務を経て、2002年東京都江東区で医療法人社団ユメイン野崎クリニックを開業し外
来・在宅医療に従事している。ご好評により、なんと3度目の来道。大都会東京の「死に方」の
事情を大いに語って頂きます。

鈴木 賢二 1980年松江市立第一中学校卒業 1983年島根県立松江北高校
卒業 1989年島根医科大学(現島根大学医学部)卒業 1995年島根県仁多町
立仁多病院(現：町立奥出雲病院) 2016年 町立奥出雲病院院長 消化器
外科専門医・指導医／がん薬物療法専門医・指導医。
昨年に引き続き2度目の来道。山間部の病院での延命についてお話を伺います。

■主催：みながわ往診クリニック

■後援： 登別市 室蘭市医師会 北海道看護協会室蘭支部 社会福祉法人登別市社会福祉協議会 室蘭民報社

★お問い合わせは、みながわ往診クリニック (電話：080-6008-3929 /メール：minagawa@aroma.ocn.ne.jp) まで